

松里公民館だより

No 4

令和 8 年 7 月

梅雨明けが待ち遠しい時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。小中学生には待ち遠しかった夏休みも間近ですね。公民館では夏休みに、お子様や大人の方々にも楽しんでいただける教室を開催します。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております



<板絵を使ったクラフト教室>

令和8年度は、板絵を使ったクラフト教室を開催いたします。
「板絵を使ったクラフト」とは専用の塗料を使い、木材等に絵を描いたり、飾りつけをするものです。小さなお子様から大人まで楽しめます。ぜひご参加ください。

日 時：7月29日（水）午後1時30分～3時30分

場 所：松里公民館 2階 多目的室

参加費：無料

講 師：鶴田 修様 小松 美枝子様

持ち物：服が汚れないよう、エプロン等を持参してください。

※ 参加申し込みは、7月22日（水）までに館長又は主事まで

昨 年 の 作 品



<スポーツチャンバラ教室>

小学生を対象としたスポーツです。防具を身に着けて柔らかいプラスチック製の棒を使い、安全にみんなで楽しむことができます。

日 時：8月5日（水）午後1時30分～3時30分

場 所：松里公民館 2階 多目的室

参加費：無料（甲州スポーツ倶楽部様のご厚意です）

持ち物：運動の出来る普段着（金属のついていないもの）

タオル、上履き（運動靴）、飲み物

※ 参加申し込みは、7月31日（金）までに館長又は主事まで



※公民館の使用について

- 使用の1ヶ月前から1週間前まで「使用申請」を受け付けます。
電話で結構ですので館長まで申し込んでください。
- 感染症防止対策に留意し、安全・安心に使用してください。

**使用時間は、午前9時から午後10時までです
使用後は、必ず清掃をお願いします**

松里公民館 館長 岡 利彦
主事 荻原 政夫



お茶タイム

ふるさとの風景画



龍光院

絵（水彩）：荻原政夫

郷土史豆知識

笛吹川の名はいつ頃から呼ばれていたのでしょうか。一般的には笛吹権三郎伝説を根拠にしているものが多いですね。権三郎は1324年鎌倉時代に討幕（正中の変）を企て失敗に終わった後醍醐天皇家臣の子で、母親と共に追手から逃げ延びて現在の山梨市三富芹沢に隠れ住みました。笛の名手で、村人にも笛を聴かせて慕われていました。そのためか芹沢から上流を雅楽にちなみ音取川（ねとりがわ）、下流を笛吹川と呼んだとする説もあります。権三郎は豪雨によって濁流に流された母親を探すために笛吹川を下りましたが、心身力尽きて思いを果たせないまま命を落とし、春日居村の長慶寺に葬られました。1330年、恵林寺開基となった夢想疎石の和歌集に、「甲州ふえふき河の水上に住み給わりけるころ…」とあり、権三郎伝説が史実であれば時代が重なるため、その頃から笛吹川と呼ばれたという説はあながち間違っていないのかもしれないですね。笛吹川の支流も鼓川、琴川と笛吹川にちなんだ呼称で親しまれています。

※参考文献 三富村誌、塩山市史など